



希望のひかり
第91回
国際リニアコライダー（ILC）
計画の各種最新情報をお届けします

県国際リニアコライダー推進協議会は4月28日、ILC講演会を開催しました。3人の専門家から、ILC研究所の前身となる準備研究所の設立に向けて活動している「国際推進チーム」の取り組みや、国内外の最新動向、準備状況、ILC実現の意義について紹介されました。

道園真一郎教授

道園教授（高エネルギー加速器研究機構（KEK））は、国際推進チームが進めているILC準備研究所の組織と法的枠組みを明確化する作業や、加速器の技術的作業のリストを整理し分類する作業などに

ついて紹介しました。現在は、加速器や施設整備に関する具体的な検討が進められており、費用の国際分担に向けて議論が始まる見込みであること。また国際推進チームは、準備研究所に関する中間リポートの策定作業を進めており、今後焦点となっていく技術的課題への対応や組織体制、工学設計、加速器に関わる土木や施設建設などについて内容に盛り込まれることなどを説明しました。

鈴木厚人代表

鈴木代表（東北ILC事業推進センター）は、国際推進チームやKEK、先端加速器科学技術推進協議会（AACC）など関係機関と連携して建設に向けた準備検討を推進していくために、東北ILC事業推進センターが進めている地質調査、ILC動力源（電気・水）、地域拠点に関する事業について紹介しました。世界から送られてくる加速器に関する数多くの部品の組み立てや性能テストの環境整備、保

管または運搬する物流ルート

山下特任教授

山下教授（東京大学素粒子物理国際センター）は、日本はILCで初めて国際プロジェクトの主催国となること。また、国際推進チームの活動が実現に向けて推進される中、米欧の関係各国が日本でのILC実現を支持する姿勢に変わりがなく、日本社会においてはそのことを踏まえてILCについて議論すべき時期に来ており、その環境をつくっていかねばならないと説明しました。



【ILC紹介動画】

高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画を策定

市は、3年度から5年度までを期間とする「高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」を策定しました。地域共生社会の実現と高齢者福祉のさらなる充実を図るための仕組みづくりを進めます。

計画の詳細はこちら

計画の概要

少子高齢化が進む中、7年までに団塊の世代が全て75歳以上となり、一人暮らしや寝たきりなど、介護ニーズの高い高齢者がさらに増加し、必要とされる介護サービスも多様化することが想定されます。こうした状況を踏まえ、市では高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防などの支援が包括的に確保できるよう構築していきます。

奥州市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画

◆基本理念◆
健康で安心して暮らせるまちづくり

◆基本目標◆
地域包括ケアシステムの深化・推進

た「地域包括ケアシステム」をさらに深化・推進します。

達成に向けた取り組み事項

- ①介護予防・健康づくり施策の充実・推進
健康づくりや介護予防の環境整備や生きがい活動の支援を行います。
- ②日常生活を支援する体制の整備
介護サービスや福祉、医療、権利養護など、高齢者の生活を総合的に支えていくための支援体制の構築を進めます。
- ③在宅医療・介護連携の推進
住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、療養支援、入退院支援などさまざまな場面での医療と介護の連携を強化します。
- ④認知症施策の推進
認知症になっても希望を



もって日常生活を過ごせるよう、一人一人が尊重され、みんなで支え合える地域づくりを進めます。

- ⑤介護給付等対象サービスの充実・強化
介護分野の人材確保・育成やニーズに応じたサービス基盤の整備を進めます。
- ⑥災害・感染症対策に係る体制整備
災害や感染症の発生に備え、事業所ごとの対策マニュアル策定の促進と体制整備を進めます。

■介護保険料の改定

第8期介護保険事業計画の総給付費の見込額に基づき、今後3年間の介護保険料を改定しました。

所得段階	住民税課税状況	対象者※	保険料率(%)	保険料(年額)
第1段階	世帯非課税	生活保護受給者、老齢福祉年金受給者または合計所得金額と課税年金収入額の合計額が80万円以下	0.30	19,400円
第2段階	本人非課税	合計所得金額と課税年金収入額の合計額が120万円以下	0.45	29,100円
第3段階		の合計額が120万円超	0.70	45,300円
第4段階	世帯課税	の合計額が80万円以下	0.90	58,300円
第5段階	本人非課税	の合計額が80万円超	1.00	64,800円
第6段階	本人課税	合計所得金額が120万円未満	1.20	77,700円
第7段階		が120万円以上210万円未満	1.30	84,200円
第8段階		が210万円以上320万円未満	1.50	97,200円
第9段階		が320万円以上500万円未満	1.60	103,600円
第10段階		が500万円以上1,000万円未満	1.80	116,600円
第11段階		が1,000万円以上	2.00	129,600円

※3年度から5年度の所得段階の判定に用いる所得金額などは、3年度から適用される税制改正（給与所得控除および公的年金等控除の見直し）の影響を受けないよう算定されます



夏のさわやかな風が、木々の緑と戯れる頃となりました。いかがお過ごしですか。

5月12日、第7期となる市協働のまちづくりアカデミーの開講式に出席しました。本年度は16人の受講生が、講義や演習、実践活動などを通じて、地域課題解決に向けたノウハウを学びます。受講生の皆さんには、受講を通じて多くの仲間をつくり、活動の中で得る気付きや新しい発想を、まちづくりや地域づくりに生かしていただくことを期待しています。

5月31日、新小谷木橋が開通しました。これまでの小谷木橋は老朽化のほか、幅員が狭く大型車両のすれ違いが困難であるなど安全確保に課題がありました。新たな橋は十分な幅員を有し、歩道が両側に設置されるなど、利用者

の安全と利便性が確保されました。また、橋の途中に設置されたバルコニーには、手すり部分に南部鉄器の素材と模様が施されているほか、素晴らしい景色も楽しむことができます。地域の文化や景観に配慮されたデザインとなっています。機会があれば、ぜひゆっくり散策してみてください。

5月10日、第一生命保険㈱と、地方創生の推進に関する包括連携協定を締結しました。健康増進、地域の安全安心などの分野について、同社の知見を生かしながら、各種地域課題の解決や市民サービスのさらなる向上に連携して取り組んでまいります。ご協力に感謝いたします。

米大リーグの大谷翔平選手は、3シーズンぶりの3試合連続ホームランのほか、果敢な走塁でヒット性の当たりを長打にするなど、5月も大活躍でした。チームの中心として、大車輪の働きを続ける大谷選手に、ふるさともから熱いエールを送りましょう。

奥州市長 小沢昌記